

アートで広がる



参加無料!

多様なつながり



川崎市では、障がいのあるなしにかかわらず文化芸術に親しめる環境づくりを進めています。こうした中で、多様なつながりをつくりながら活動を展開させている方たちがいます。どうすればつながりができるか、つながりをつくと何が変わるのか、一緒に考えてみませんか。

2018年11月18日 (日)

13:30~16:00 (開場13:00)

会場：ミューザ川崎シンフォニーホール 4 F
市民交流室

基調講演

政策研究大学院大学 垣内恵美子 教授

「共生社会の実現に向けた文化芸術の役割」

東京大学法学部を卒業後、文部省(当時)入省、政策立案、実施に携わる。シドニー大学で修士号(経済学)、東京大学において博士号(工学博士)を取得。一橋大学を経て、2004年より現職。文化政策全般について、定量分析、評価論を中心に研究を進め、著書多数。直近では、「チケットを売り切る劇場」(水曜社、2012)など。



お申し込み

10月15日(月)からメール、FAX又は電話にて受け付けます。裏面をご覧ください。



オープニングコンサート



特別企画「手話歌でつながろう」



市立川崎総合科学高等学校吹奏楽部・ボランティア部・合唱部の生徒の皆さんが学んだ手話歌を表現します。



協力：株式会社コヤマドライビングスクール
(D'LIVE15周年企画)



パネルディスカッション

コーディネーター かわさき市民活動センター

理事長 小倉敬子さん

パネリスト

studio FLAT アートディレクター 大平暁さん

コヤマドライビングスクール 高田雅三さん

東京交響楽団 佐藤雄己さん

Colors かわさき展 作品解説トーク

studioFLATアーティスト 山内健資さん

作品展同時開催！ Colors かわさき展



～未来へ向け色とりどりのアートが花咲く！～
11月16日(金)～25日(日)10:00～18:00
ミューザ川崎シンフォニーホール 4F 企画展示室

出演

オープニングコンサート「手話歌でつながろう」



川崎市立川崎総合科学高等学校

吹奏楽部・ボランティア部・合唱部の生徒の皆さん

手話歌パフォーマーのtomosukeさんを講師に迎え、手話と音楽を融合した「手話歌」を通じた自己表現を学ぶことができました。手話に加えて、表情や目線など体全体を使った表現をお楽しみください。

パネルディスカッション



大平 暁さん アートディレクター。多摩美術大学大学院 修士課程 絵画専攻修了。「アートが人をつなぐ」をテーマに、社会の各所に結び目をつくっていきたいと考え、制作活動に取り組んでいる。2016年には、障がいあるなしに関わらずFLATに作品制作や鑑賞を行い、アートの魅力をダイレクトに感じることを目的とした、studio FLAT立ち上げる。アートが人をつなぎ、新たな未来のデザイン、未知なる表現の価値創出を目指している。



高田 雅三さん1997年コヤマドライビングスクールに入社。教習インストラクター、営業職を経て、2016年よりD'LIVEの企画運営を行っている本社経営企画室に転属。本年6月より経営企画室長に就任し、運営責任者として更なる発展に尽力している。コヤマドライビングスクールでは、2004年から毎年12月の第1週目「障がい者週間」にチャリティーイベント「手話ライブ：D'LIVE(ドライブ)」を開催、今年で15回目を迎える。総来場者数は1万人を超え、国内最大の手話ライブイベントと注目されている。今年も12月1日に「CLUB TITTA」で開催。

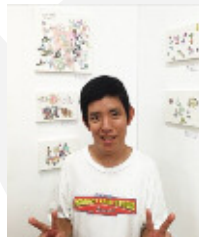


佐藤 雄己さん 学習院大学法学部卒業（2009年、特別選抜(FT)コース1期生）。一般社団法人共同通信社勤務等を経て、国内外を放浪したのち、2011年に公益財団法人東京交響楽団に入団し、現在、チケット販売本部係長。大学生時代に社会福祉研究会（第37期部長）に所属し、知的障がい児支援活動をしてきた経験から、障がい者と文化芸術のより良い関係性づくりを模索中かつ勉強中。趣味はサッカーと靴屋巡り。

作品解説トーク

山内 健資さん

川崎市在住。



studio FLAT所属アーティスト。独特の表現でオリジナルのキャラクターを沢山描きだしています。物語がある時はそのお話を語りながら制作し、見る者を物語の世界へと引き込んで行きます。近年では絵本の挿絵やイラスト、商品のパッケージデザインを制作して

みたいと作品への熱い想いを語っています。

会場アクセス



所在地：川崎市幸区大宮町1310

交通：川崎駅から徒歩3分

※駐車場はありますが、割引サービスはありません。

【参加申込】 10月15日（月）受付開始（先着100名）

申込先：市民文化振興室 FAX：044-200-3248 メール：25bunka@city.kawasaki.jp

申込方法：以下の必要事項をご記入のうえ、メール又はFAXにてお送りください。

メールの場合は件名を「シンポジウム申込」として本文に以下の項目をご記入ください。

電話でのお申し込みも受け付けます。

※申込多数の場合は先着順とし、ご参加いただけない場合のみ、ご連絡いたします。

ふりがな	所属
お名前	
ご住所 〒	メールアドレス
電話番号 ()	申込人数（介助者の方含む） 名
あてはまるものに☑をしてください <input type="checkbox"/> 手話通訳の希望 <input type="checkbox"/> 要約筆記の希望 <input type="checkbox"/> 車いすでの来場 (手話通訳・要約筆記をご希望の方は、11月2日(金)までにお申し込みください。)	